

対象年度		令和 4年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート											
事務事業名		読書活動奨励推進事業						予算事業名		読書活動奨励推進事業費					
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令						
				10	01	03	08	経常経費							
総合計画体系		未来を担う子どもと 生き生きした市民を育む地域を目指そう						事業の区分		主要事業					
		地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり													
		学校教育の実践						担当課係等		学校教育課					
						指導課									
事業期間		継続 (平成25年度～ 年度)													
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
児童生徒の豊かな情操を培い、語彙力や表現力を育てるために、市内の各学校で読書活動に積極的に取り組んでいる児童生徒に対して「市長賞」を授与し奨励する。								国における「読書推進事業計画策定」や県の「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を受け、読書活動の奨励事業を加速した。							
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】								【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】							
読者活動推奨のため、読書をした小学4年生以上の児童生徒（小学生100冊、中学生50冊）へ地場産業である桐板賞状を贈呈する。								小中学校児童生徒							
								【事業をとりまく環境の変化】							
								小学校に比べて中学校の読書冊数が少ないが、量より質への転換が図られている状況がみられる。							
【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】				【令和 6年度 事業内容】							
・市長賞の贈呈（小学生100冊、中学生50冊） ・読み聞かせの実施、並行読書の奨励				・市長賞の贈呈（小学生100冊、中学生50冊） ・読み聞かせの実施、並行読書の奨励				・市長賞の贈呈（小学生100冊、中学生50冊） ・読み聞かせの実施、並行読書の奨励							
■事業費															
				R02年度		R03年度									
財源内訳	国庫支出金			0		0									
	県支出金			0		0									
	地方債			0		0									
	その他			0		0									
	一般財源			408		409									
歳入計（千円）				408		409									
歳出内訳	節（番号＋名称）				金額（千円）		金額（千円）								
	07 報償費				408		409								
歳出計（千円）（A）				408		409									
伸び率（％）						0.24									
備考															

令和 2年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R02年度	R03年度	R04年度
活動 指標	読書奨励実施校	校	目標	12.00	12.00	12.00
	読書を奨励し、児童生徒の情操教育及び読書力の向上を図る。		実績	12.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	読書奨励賞：市長賞受賞者率	率	目標	35.00	35.00	35.00
	小学校100冊		実績	32.10	0.00	0.00
	読書奨励賞：市長賞受賞者率	率	目標	10.00	10.00	10.00
	中学生50冊		実績	11.30	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	本市の児童生徒に対する教育は教育委員会では実施すべきである。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	必要な予算を確保しており妥当である。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	より良い方法がないか検討も必要である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	より良い方法がないか検討も必要である。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市内小中学校児童生徒を対象としている。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	適正に実施されている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	特に問題なく実施されている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
近年、桐板の確保が困難であり、よりよい方法を検討する必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
桐板の供給状況を基に、もっと安定供給できる結城市の特産物を使った賞状の採用について検討していく。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 市長賞の達成者は微増であるが、読書の奨励につながっている。さらなる意欲向上として読書力向上のため、市長賞の達成者を賞賛する桐板の賞状について検討する必要があると考える。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	